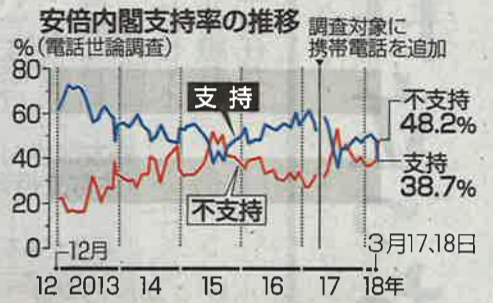


共同通信社が17、18両日に実施した全国緊急電話世論調査によると、安倍内閣の支持率は3、4両日の前回調査から9・4ポイント急落し、38・7%に落ち込んだ。不支持率は9・2ポイント増の48・2%で逆転した。森友学園への国有地売却に関する財務省の決裁文書改ざんで「安倍晋三首相に責任がある」との回答は66・1%に上り「責任はない」の25・8%を大きく上回った。(2面に関連記事)

### 全国世論調査



■調査の方法―全国の有権者を対象に17、18両日、コンピュータで無作為に発生させた番号に電話をかけるRDD(ランダム・デジタル・ダイヤリング)法を実施した。固定電話は福島の一部地域を調査対象から除いた。実際に有権者がいる世帯にかかったのは736件、うち505人から回答を得た。携帯電話は、電話がかかったのは1148件、うち509人から回答を得た。

文書改ざんでは安倍政権で「必要ない」は11・6%に上り「責任はない」は43・8%で「必要はない」の47・6%を下回った。2012年の第2次安倍内閣発足後、共同通信の世論調査で内閣支持率が30%台となったのは4回目。最も低かったのは昨年7月の東京都議選後の調査で、支持率35・8%、不支持率53・1%だった。今回、9月に実施される川宣寿前国税庁長官の証人喚問は「必要だ」が83・5%

総裁にふさわしい人を選ぶ質問で、石破茂元幹事長が25・4%でトップ。小泉進次郎筆頭幹事長が23・7%と続いた。2月の調査で首位の首相は21・7%で3位に後退。岸田文雄政調会長は6・4%、河野太郎外相は2・9%、野田聖子総務相は2・2%となった。自民党の憲法改正案を巡り、9条に自衛隊の存在を明記する首相の提案に対して賛成が39・1%、反対が47・0%だった。首相の下

## 香川の「平成」

変わりゆくふるさと

### 第2部 元気な老境へ

「私の呼吸、心拍の状況です」  
 医療ソフトウェアのミトラ(高松市)の担当者がスマートフォン画面を指すと、二つの線が刻々、変化していく。

ミトラが開発中なのは身体情報モニタリングシステム。センサー付きのベルトを体に巻き付けると、衣類の上からでも呼吸や心拍を測定することが可能。さらに加速度や温度センサー、GPSを組み合わせて多様なデータを正確に取得できるよう改良をして

## 商機

# 見守りに最先端技術

で解析。利用者の寝起き、歩行中の状況、居場所などを把握する。  
 AIやIoT(モノのインターネット)、ICT(情報通信技術)…。近年、革新がめざましい最先端テクノロジーは、人の温かさを支えてい

る介護、高齢者の見守り分野でも存在感を増し、企業にとっては商機の開拓、拡大に向けた動きが広がっている。

ミトラは昨年、高松市、香川県の3者間で、高齢者見守りに関する協定を締結した。構築するシステムは、高齢者の体調急変や転倒などの緊急



衣類の上から心拍数が把握できるセンサー付きベルト(上)と、介護施設の居住者の見守り用機器(下右側、コラーージュ)

は今年から順次、運営する施設の30カ所に遠隔見守りシステムを導入を開始する。新システムは富士通と共同で検証をしてきたもので、音響や人感などのセンサーを搭載した専用の機器を室内に設置、居住者の動きのない状態が続いた場合、離れた場所にいる24時間常駐の富士通側の看護師が各施設に知らせる。従来と異なる観点から、精度の高い注意喚起などの役割を可能にする。介護分野は

将来的には、運営施設の周辺にある家庭から希望者を募り、エリア全体で見守る計画も立てている。あなびメディアケアの担当者は「進化するテクノロジーを上手に活用し、地域の福祉サービス充実につなげていきたい」と話している。(K)

### 平昌冬季パラリンピック

日本のメダル数(最終獲得数)  
 金3 銀4 銅3

## 平昌冬季パラ閉幕

【平昌共同＝田村崇仁】障害者スポーツの祭典、第12回冬季パラリンピック平昌大会は18日夜、韓国北東部の平昌五輪スタジアムで閉会式が行われ、10日間の熱戦に幕を下ろした。日本選手団は金3、銀4、銅3のメダル10個を獲得し、前回ソチ大会の6個を上回る目標を達成した。韓国の文在寅大統領や20年大会を開催する東京都の池田百合子知事も出席し、パラリンピック旗が次回冬季大会開催都市の北京に引き継がれた。(2・3ページに連続記事)

アルペンスキー女子の村岡桃佳(21)＝早稲田大＝は18日の回転座席で2位に入り、冬季日本選手最多となる1大会5個のメダルを獲得。閉会式では村岡が旗手を務め、主将の村岡浩之(47)＝日本協会＝らが参加した。



## 村岡、最多5個目メダル

アルペン 女子

や国歌を使えない「中立のパラリンピック選手(NPA)」として個人資格で参加し、金メダル数13個でトップの米国に次いで、カナダと並ぶ8個を獲得した。

「あしたのジョー」で知られる漫画家ちばてつやさん(79)が18年ぶりの新作単行本を出版した。タイトルは「ひねもすのたり日記」。

大会初の金メダルを獲得した。国内の関心は低調で会場に空席も目立った。大会運営ではスタートゲートの故障などの問題は出たが、大きなトラブルはなかった。